

組付要領書及び部品表

Takakita

ゲートアタッチ
DH3071-G

適用型式 DH3071



本製品を安全に、また正しくお使いいただくために
必ずマニアスプレッタ本体の取扱説明書をお読みく
ださい。

お読みになった後も大切に保管してください。
本組付要領書はお手持ちのスマートフォンやタブレ
ットから右記QRコードを読み込んでアクセスする
ことができます。



株式会社 **タカキタ**

は じ め に

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。

この取扱説明書は、**マニアスプレッド用ゲートアタッチ**の組付要領について記載しております。組付前には必ず、この組付要領書をお読みのうえ、正しく組付けください。

また、ご使用前にはマニアスプレッドの取扱説明書を熟知するまでお読みのうえ、正しくお取扱いいただき最良の状態でご使用ください。

- お読みになったあとも必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、本体の『取扱説明書及び部品表』とこの『組付要領書及び部品表』を製品に添付して、お渡してください。
- この取扱説明書及び部品表を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げの販売店または当社にご注文ください。
- 本書は、**注意**として製品自体の損傷防止に関する留意事項を記載しております。
- なお、品質・性能あるいは安全性の向上のため、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、お手元の製品と本書の内容が一致しない場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明なことやお気付のことがございましたら、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。

⚠ 警 告 サ イ ン

⚠ 印付きの下記マークは安全上、特に重要な項目ですので、よく読んで必ずお守りください。

⚠ 危険 その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。

⚠ 警告 その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。

⚠ 注意 その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

アタッチの組付け

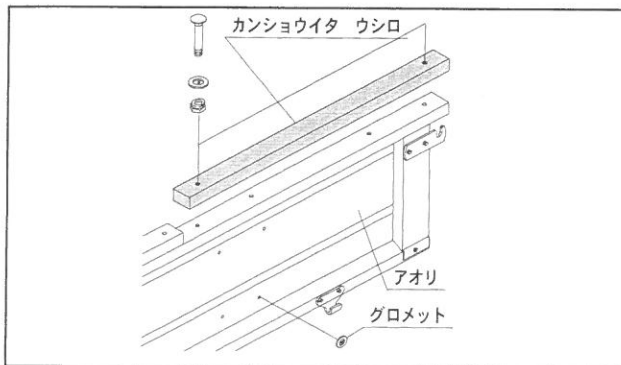
1. ゲートの組付け

このたびは、マニアスプレッド用アタッチをお買い上げいただき、ありがとうございます。組付け前には、必ずこの組付要領書をお読みのうえ、正しく組み付けてください。

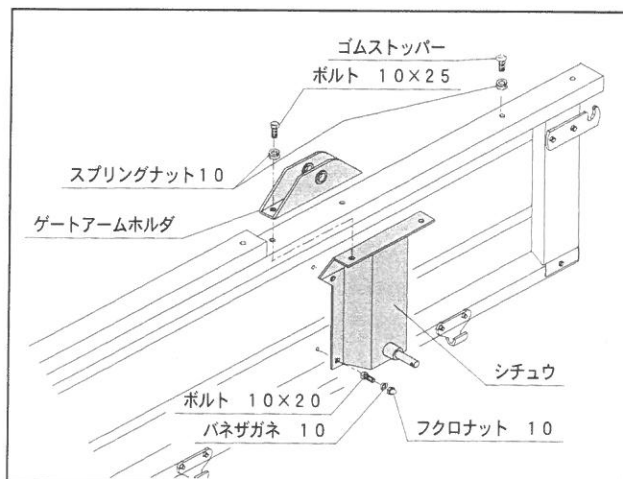
●開梱されましたら、組み付ける前に部品表の部品が全て含まれているかを確認してください。

◆組付け手順

- [1] マニアスプレッド本体の、アオリ(左・右)のグロメット、カンショウイタウシロを外してください。



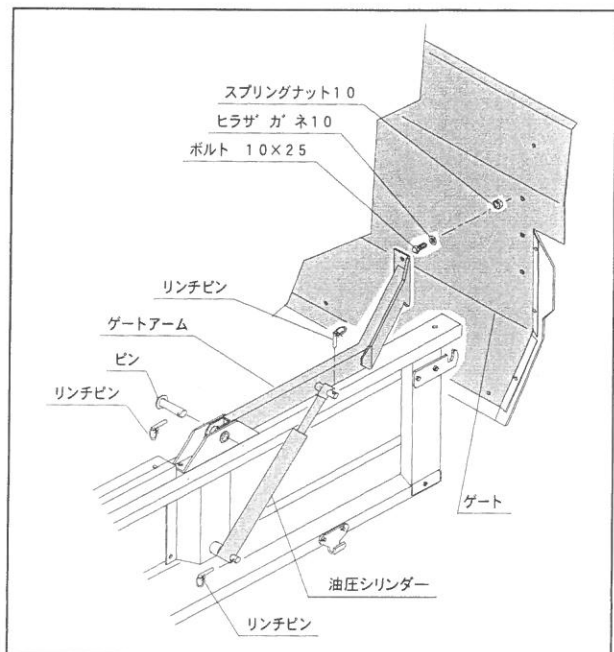
- [2] アオリにシチュウ、ゲートアームホルダ、ゴムストッパーを下図のようにボルト、スプリングナット、バネザガネ、フクロナットで組み付けてください。



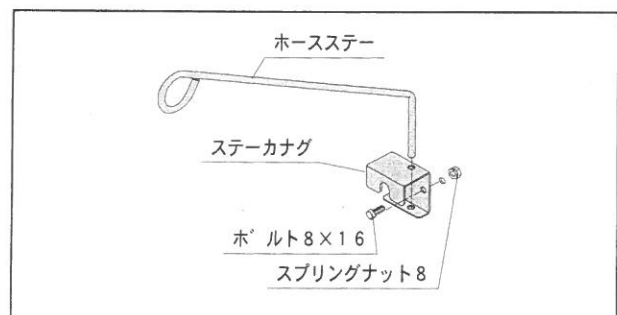
- [3] ゲートアーム(左・右)をゲートアームホルダにピン、リンチピンで取付けてください。

- [4] ゲートをゲートアーム(左・右)にボルト、スプリングナットで組付けてください。

- [5] 油圧シリンダーを支柱、ゲートアームにリンチピンで取付けてください。

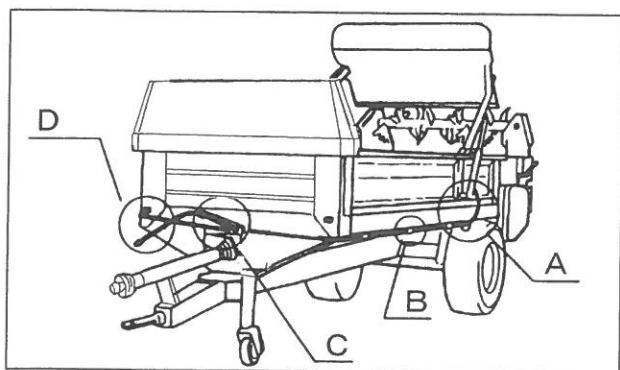


- [6] フロントフレームにステアカナグをボルト、スプリングナットで組付けてください。ステアカナグにホースステーを差し込んでください。



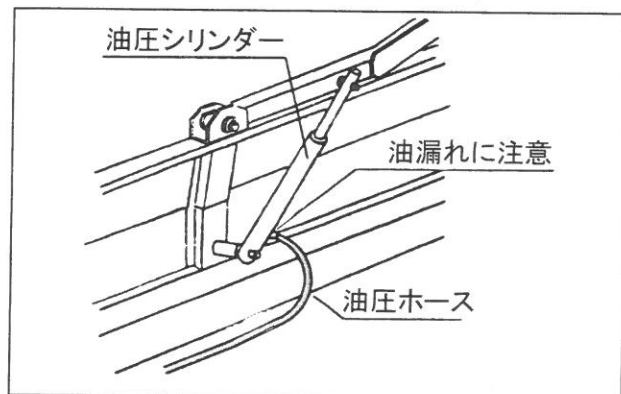
アタッチの組付け

[7] 下図のように配管してください。



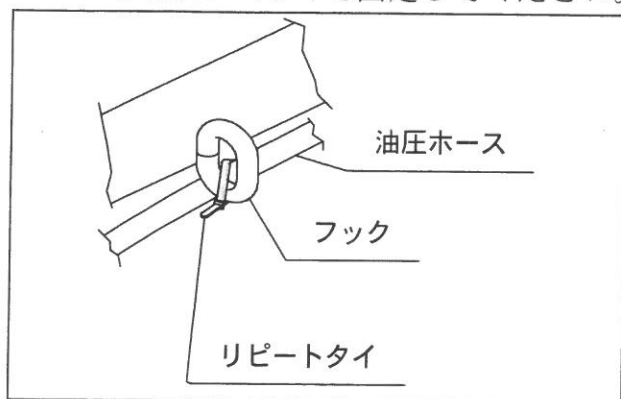
A部

- 油圧シリンダーにはホースを確実に組み付け、油漏れのないようにしてください。
- 油圧シリンダーは動くため、ホースに余裕をもたせてください。



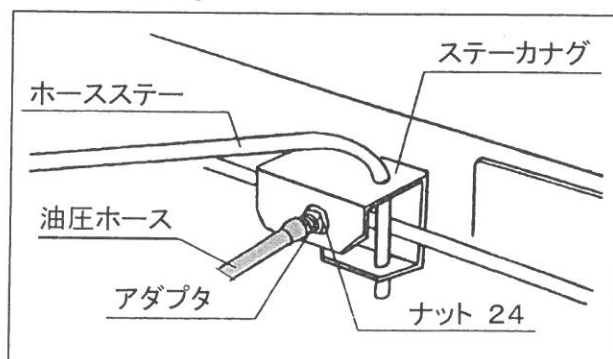
B部

- 油圧ホースは、下図のようにフックを利用し、走行時・散布作業時に邪魔にならないように、またコンベアバー・コンベアチェーンに接触しないようにリピータイで固定してください。



C部

- アダプタとナットで油圧ホースをステーカナグに組付けて固定してください。



D部

- 油圧ホースをホースステーの輪の中に通し、マニアスプレッダ本体およびユニバーサルジョイントに接触しないようにしてください。
- 油圧ホースをトラクタに接続してください。

注意

トラクタの油圧の取り出しについてはトラクタの機種により異なりますので、トラクタ販売店に依頼して行ってください。

注意

- 使用前に各部の組付けに誤りがないかを確認してください。
- ボルト・ナット等が確実に締付けられているかを確認してください。
- 油圧ホース等よりオイル漏れがないかを確認してください。

アタッチの組付け

2. ゲートの使い方

ゲートはトラクタの油圧を利用して作動させていますので、ゲートの昇降操作はトラクタの油圧レバーで行ってください。

警告

- ゲートを昇降させるときには、ゲートの近くに人や動物がいないことを確かめてから行ってください。
- 掃除などでゲートを上げた状態で停止するときには、ゲートの近くに人や動物を近づけないでください。
- ゲートを上げた状態で停止させるときには、トラクタの油圧をロックしてください。

注意

- 散布時には、ゲートを必ず上げてください。ゲートを下げて床送りを行うと、ゲートやアオリ等を破損する原因となります。
- 散布時以外（走行・運搬・格納・積込み等）は、ゲートを下げてください。運搬時、ゲートを上げた状態で走行すると、積込んだ堆肥のこぼれが発生しますので、注意してください。